



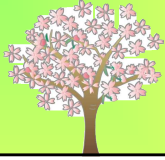
令和5年度 宿利原小学校だより

宿っ子

3月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



この一年を振り返って

校長 濱田 直子

右の詩は4年生の国語の教科書に掲載されている「春のうた」という詩です。

冬の間、土の中にとじこめられていたカエルが、暖かな春の日に冬眠からさめ、初めて地上に出てきた時の詩であり、春の訪れへの喜びの詩でもあります。

私も遠い昔、まだ小学生の頃、田の近くなどで生き物を追いかけたり、野山に入り花や芽を摘んだり、自然の中で遊んでいた頃が懐かしく思い起こされます。休みの時の子どもたちはどうすごしているのでしょうか。

危険箇所に近づくことはもちろん控えないければいけません、暖くなる季節、自然の中で遊ぶことも大切だろうと思います。その体験の中で、自然を愛する心も育つのだろうと思います。

さて、「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、今年の冬は寒暖の差がこれまでになく激しい日が多かったように感じます。3月に入ってもまだ寒い日がありますが、子どもたちはいつも元気に過ごしてくれています。本年度も残り少なくなってきましたが、最後まで元気いっぱい、よい締めくくりをしてくれることを期待しています。

最後になりましたが、保護者や地域の方々の学校教育に対する深いご理解とご協力をいただきまして、本

ケケほほケあケケかみほほ
 ルルっっルあルルルぜずほっほ
 ルルンンルいルルンはははっほ
 ンン おいぬにククそっつうま
 ククおのククそよっつれししい
 ツツきふツクそよっつるしいな
 ククなくぐりがさいている

春のうた

草野心平



6年生を送る会



縄跳び大会 長縄跳びの様子

年度の教育活動を無事に、そして有意義に終えることができましたことに厚くお礼を申し上げます。

もうすぐ春休みです。子どもたちが事故にあったり、ケガなどをすることのないよう、どうぞ家庭や地域で見守っていただければと思います。また、今後のご支援もお願い致しながら本年度最後の学校便りとさせていただきます。ありがとうございました。